

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所  
【現地駐在】TTB銀行(タイ・バンコク)、HD銀行(ベトナム・ホーチミン)



## 【青島支店】

### 中国山東省青島市の都市圏計画

#### 1. 都市圏計画について

中国山東省青島市は山東半島の南に位置し、膠州湾に青島港を有する国際的な港湾都市で、2023年10月に山東省人民政府より青島都市圏計画が発表されました。青島市を中心とした都市圏を形成しさらなる発展を目指す都市計画ですが、インフラ整備（陸路、空路、航路、鉄道）による物流の拠点として、地域的な包括的経済連携（RCEP）協定による貿易の活性化に対応し、日韓との貿易の窓口として地理的な優位性を発揮することも目標の一つになっています。なお、この計画は最長2035年までの計画です。

#### 2. 都市圏を構成する都市

青島市と周辺の煙台市、イ坊市（さんずいに維）、日照市の一部を含めた各都市を合わせて都市圏を形成する計画です。青島市を中心に、西に諸城市・高密市（イ坊市）、南に日照市東港区、北に萊陽市・萊州市（煙台市）、東に海陽市を都市圏としています。

山東省では“一群兩心三圏”として省都である「済南市」と中核都市である「青島市」の2つの中心となる主要都市と、「済南市」を中心とした「省会経済圏」、青島市を中心とした「膠東経済圏」、南部の「魯南経済圏」の3つの経済圏が設定されていますが、今回の計画は、「膠東経済圏」を青島市中心にさらに都市間の連携を緊密にするものです。

#### 3. インフラ整備

都市圏計画の具体的な目標に公共交通を利用した通勤時間1時間以内の通勤圏の構築が挙げられています。特に鉄道・高速道路の整備による都市間の移動時間の短縮に重点が置かれ、現在の計画によると、山東半島を縦断する青島-萊州の都市間鉄道・高速道路の整備、青島-諸城の高速道路・高速鉄道、青島-日照の高速鉄道、さらに日照港から「魯南経済圏」への高速道路の整備など多くのインフラ整備が計画されています。青島市の交通は空港のある膠州が中心となって計画されています。

---

#### 4. その他地域への連携

現在、北京－上海の高速鉄道ルート「京滬第二高鉄」の開発が行われています。山東省でも「イ宿高鉄（イ坊－宿遷）」が本ルートの一部として開発されようとしています。現在のルート「京滬第一高鉄」と比べ海沿いを通るルートですが、青島市からは諸城市（イ坊市）で連結される予定です。港湾都市の象徴である青島港に加え、日照港との連携、2021年に開港した膠東空港、山東半島を縦断する高速道路、北京－上海の高速鉄道への接続と、青島都市圏は陸路、空路、航路、鉄道を保有し、北京、上海へとつながる日韓と中国の玄関口として一層重要な拠点となることを展望しています。

#### 【参考文献】

[魯政字〔2023〕168号 山东省人民政府关于印发青岛都市圈发展规划的通知](#)

（山口銀行青島支店 田邊）